２０２３年度　シ ラ バ ス（３年）

学校法人　　平松学園
大 分 歯 科 専 門 学 校

５１期生 No.　　氏名

2023年度　大分歯科専門学校

基本情報	３年　前期	専門分野	必須	１単位１５時間	授業方法（講義・実習）
科目名	歯科衛生過程				
担当教員	衞藤　里美　（実務経験者）				
	大分歯科専門学校(付属歯科診療所)勤務、現在に至る。				
授業概要	対象とする人の歯科衛生ニーズにあった支援をするために、論理的に思考し、問題発見及び解決するための過程を理解する。				
到達目標	１）　歯科衛生過程を理解し、概要を説明できる ２）　歯科衛生アセスメントを説明できる。 ３）　歯科衛生診断を説明できる。 ４）　歯科衛生計画を説明できる ５）　歯科衛生介入を説明できる。 ６）　歯科衛生業務記録の意義を説明できる。 ７）　歯科衛生過程における評価を説明できる。				
授業計画	１）	／	歯科衛生過程の概要 ①歯科衛生アセスメント		
	２）	／	②歯科衛生診断 ③歯科衛生計画		
	３）	／	④歯科衛生介入(SOAP) ⑤歯科衛生評価 ⑥記録(書面化)		
	４）	／	状況設定による歯科衛生過程作成		
	５）	／	相互実習：歯科衛生過程の作成①		
	６）	／	相互実習：歯科衛生過程の作成②		
	７）	／	臨床実習の症例をもとに歯科衛生過程の作成		
	８）	／	定期試験		
成績評価の方法	定期試験の７０％、実技成績(実技点・レポート、出席状況)３０％で評価する なお、１００点満点の６０点以上を合格とする				
テキスト	最新歯科衛生士教本　歯科予防処置論・歯科保健指導　　歯科衛生学総論				
参考図書					
その他					

2023年度　大分歯科専門学校

基本情報	3年　前期	専門分野	必須	１単位３０時間	授業方法（演習）
科目名	健康教育活動3				
担当教員	日野　しのぶ 大分歯科専門学校(付属歯科診療所)勤務、現在に至る。				
授業概要	健康教育活動の場で指導するにあたり、３学年がチームを組み対象者に対して適切な口腔衛生指導が出来るようにするために必要な知識、技能を習得します。				
到達目標	１）　対象者の特性とニーズが把握できる ２）　保育所、幼稚園、小学校の口腔保健の実態が把握できる ３）　保育所、幼稚園、小学校(乳幼児・児童)を対象とした健康教育ができる				
授業計画	１）　／　健康教育活動の目的確認及び指導内容の理解(小学校)①				
	２）　／　指導内容の理解(幼稚園)②				
	３）　／　健康教育活動チーム練習(幼稚園・小学校)①				
	４）　／　健康教育活動チーム練習(幼稚園・小学校)②				
	５）　／　健康教育活動講話技術確認(幼稚園・小学校)・練習①				
	６）　／　健康教育活動講話技術確認(幼稚園・小学校)・練習②				
	７）　／　健康教育活動講話技術確認(幼稚園・小学校)・練習③				
	８）　／　健康教育活動チーム別リハーサル(幼稚園)				
	９）　／　健康教育活動ロールプレイング(幼稚園)				
	10)　／　健康教育活動チーム別リハーサル(小学校)				
	11)　／　健康教育活動ロールプレイング(小学校)				
	12)　／　健康教育活動チーム別打合せ(幼稚園及びクラスごと)				
	13)　／　健康教育活動全体確認(チーム及び指導校毎)①				
	14)　／　健康教育活動全体確認(チーム及び指導校毎)②				
	15)　／　健康教育活動実施後の振り返り(評価)				
成績評価の方法	定期試験での評価でなく、出席状況・意欲・態度・レポート提出状況・チェックの合否を評価し単位認定を行う（幼稚園のチェック評価）				
テキスト					
参考図書					
その他					

2023年度　大分歯科専門学校

基本情報	３年　前期	専門分野	必須	１単位１２０時間	授業方法（演習）
科目名	歯科総合演習1				
担当教員	日野しのぶ（実務経験者）　三宅奈津美（実務経験者） 大分歯科専門学校専任教員、大分歯科専門学校付属歯科診療所歯科衛生士として勤務				
授業概要	歯科衛生士として必要な知識・技能を復習し、求められる基本的な資質の修得および国家資格取得に向け学んでいきます。				
到達目標	１）社会環境と医療現場において、求められる歯科衛生士像を説明できる。 ２）歯科衛生士免許取得に必要な知識・技術が修得できている。 ３）課題について自分の意見を決められた時間内と字数で発表できる。 ３）多職種連携の必要性と歯科衛生士の役割が説明できる。 ４）EBMに基づいた歯科衛生業務について説明できる。				
	卒業と国家資格取得に向けた知識・技能の確認と復習 １）以下の科目について、試験による確認と、復習を繰り返しおこなう。 ［専門基礎分野］ ①　人体の構造と機能 ②　歯・口腔の構造と機能 ③　疾病の成り立ちおよび回復過程の促進 ④　歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み ［専門分野］ ①　歯科衛生士概論 ②　臨床歯科医学 ③　歯科予防処置論 ④　歯科保健指導論 ⑤　歯科診療補助論 専門分野の③～⑤は技能の確認も行う ２）上記科目について、適宜模擬試験を実施する。				
成績評価の方法	実施する模擬試験・実技試験により、随時評価指導をおこなう。				
テキスト	各科目歯科衛生士教本				
参考図書	各科目の参考図書				
その他					

2023年度　大分歯科専門学校

基本情報	３年　後期	専門分野	必須	３単位９０時間	授業方法（演習）
科目名	歯科総合演習２				
担当教員	日野しのぶ（実務経験者）　三宅奈津美（実務経験者）				
	大分歯科専門学校専任教員、大分歯科専門学校付属歯科診療所歯科衛生士として勤務				
授業概要	歯科衛生士として必要な知識・技能を復習し、求められる基本的な資質の修得および国家資格取得に向け学んでいきます。				
到達目標	１）社会環境と医療現場において、求められる歯科衛生士像を説明できる。 ２）歯科衛生士免許取得に必要な知識・技術が修得できている。 ３）課題について自分の意見を決められた時間内と字数で発表できる。 ３）多職種連携の必要性と歯科衛生士の役割が説明できる。 ４）EBMに基づいた歯科衛生業務について説明できる。				
	卒業と国家資格取得に向けた知識・技能の確認と復習 １）以下の科目について、試験による確認と、復習を繰り返しおこなう。 ［専門基礎分野］ ①　人体の構造と機能 ②　歯・口腔の構造と機能 ③　疾病の成り立ちおよび回復過程の促進 ④　歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み ［専門分野］ ①　歯科衛生士概論 ②　臨床歯科医学 ③　歯科予防処置論 ④　歯科保健指導論 ⑤　歯科診療補助論 専門分野の③～⑤は技能の確認も行う ２）上記科目について、適宜模擬試験を実施する。				
成績評価の方法	実施する模擬試験・実技試験により、随時評価指導をおこなう。				
テキスト	各科目歯科衛生士教本				
参考図書	各科目の参考図書				
その他					

2023年度　大分歯科専門学校

基本情報	３年　後期	専門分野	必須	１単位１５時間	授業方法（講義）
科目名	卒業研究				
担当教員	野嶋　富美子				
授業概要	歯科衛生業務に関しての疑問や課題について研究し新しい知識や理論を導き出す。そこで、歯科衛生士業務における研究をする意義について学び、研究準備やデータ収集の方法について学ぶ。				
到達目標	１）　歯科衛生実践のために研究が必要であることを理解できる ２）　歯科衛生実践時の問題発見とその解決手法を理解できる ３）　歯科衛生に関する文献や統計資料の検索と解釈ができる ４）　研究に関する倫理的配慮の必要性が理解できる				
授業計画	１）	／	卒業研究の必要性　テーマ及び発表概要検討		
	２）	／	テーマ及び発表概要提出・職員相談		
	３）	／	原稿作成、配布用資料、ＰＰ作成①		
	４）	／	原稿作成、配布用資料、ＰＰ作成②		
	５）	／	原稿作成、配布用資料、ＰＰ作成③		
	６）	／	リハーサル①		
	７）	／	リハーサル②		
	８）	／	卒業研究発表		
成績評価の方法	最終発表評価（６０％）、平常点（４０％）※出欠席状況・課題の提出状況・授業態度にて評価する。発表は１人１題とし、評価とする。				
テキスト	授業内に資料配布する				
参考図書					
その他					

2023年度　大分歯科専門学校

基本情報	３年　前期	専門分野	必須	10単位　450時間	授業方法（実習）
科目名	臨地実習３				
担当教員	臨地実習指導医・指導歯科衛生士				
授業概要	臨地実習では、履修した講義・実習によって修得した基礎的な知識や技術を論理的に整理し、それぞれの現場において歯科衛生士の業務の実践に関わりながら、歯科予防処置、歯科診療補助、保健指導の理解を体系的に深める。 また、歯科医療の現場においてメディカルスタッフの一員としての資質を高め、チーム医療の体制を理解し、患者・スタッフとのコミュニケーション能力を身に付ける。				
到達目標	１）歯科医師、スタッフ、患者とのコミュニケーションが取れる				
	２）診療の流れを理解し、適切な行動がとれる				
	３）歯科衛生士の業務を臨床の場で実行する				
	４）自ら思考し、実施する態度を身につける				
	５）症例の把握および治療の実際、記録、報告の仕方を学ぶ				
	６）歯科衛生士としての態度を身につける				
授業計画	〈臨地実習〉　１４週 【実習施設】 一般歯科診療所、保健所、病院歯科（口腔外科）、障害者歯科、介護施設、保育園、小学校、幼稚園				
成績評価の方法	実習指導者の評価、出席状況、実習記録等を総合して評価する				
テキスト					
参考図書					
その他					

2023年度　大分歯科専門学校

基本情報	３年　後期	専門分野	必須	4単位180時間	授業方法（実習）
科目名	臨地実習４				
担当教員	臨地実習指導医・指導歯科衛生士				
授業概要	臨地実習では、履修した講義・実習によって修得した基礎的な知識や技術を論理的に整理し、それぞれの現場において歯科衛生士の業務の実践に関わりながら、歯科予防処置、歯科診療補助、保健指導の理解を体系的に深める。 また、歯科医療の現場においてメディカルスタッフの一員としての資質を高め、チーム医療の体制を理解し、患者・スタッフとのコミュニケーション能力を身に付ける。				
到達目標	１）	歯科医師、スタッフ、患者とのコミュニケーションが取れる			
	２）	診療の流れを理解し、適切な行動がとれる			
	３）	歯科衛生士の業務を臨床の場で実行する			
	４）	自ら思考し、実施する態度を身につける			
	５）	症例の把握および治療の実際、記録、報告の仕方を学ぶ			
	６）	歯科衛生士としての態度を身につける			
授業計画	〈臨地実習〉　６週 【実習施設】 一般歯科診療所、保健所、病院歯科（口腔外科）、障害者歯科				
成績評価の方法	実習指導者の評価、出席状況、実習記録等を総合して評価する				
テキスト					
参考図書					
その他					